

令和 2 年、2020 年実績

【学会発表】

- 病理・遺伝子
- 1. 石堂佳世、安田有理、斎藤 誠、小井戸綾子、阿部香織、沖 明典、飯島達雄. 子宮体癌におけるユニバーサルスクリーニングによる Lynch 症候群検出率の向上への取り組み. 第 25 回日本家族性腫瘍学会学術集会(東京) 2020.8.21-31 (岡山)

【講演・座長】

- 検体検査
- 輸血・感染制御
- 1. 外山真彦 講師 「茨城県立中央病院における I&A 受審の流れと取り組み」2019 年度第 4 回生命倫理検査部門 輸血・移植検査分野研修会 令和 2 年 1 月 25 日 (水戸) / 令和元年度 茨城県合同輸血療法委員会 総会 和 2 年 2 月 8 日 (水戸)
- 2. 磯田達也 講師 「2019 年度 茨臨技微生物検査分野精度管理報告会」2019 年度 第 4 回感染症学検査部門 微生物検査分野研修会 令和 2 年 2 月 15 日 (土浦)
- 生理機能
- 1. 横田知加子 院内講師 「肝臓領域における超音波技術の活用について」 キャンサーボード 令和 3 年 2 月 22 日 (院内)
- 病理・遺伝子
- 1. 阿部香織 「SARS-CoV-2 リアルタイム PCR 検査 運用の実際と検査法の選択」 第七回遺伝子病理・検査診断研究会 定期報告会
- 2. 小井戸綾子 「新型コロナウイルスの検査って実際どんなことしているの？」 第 26 回臨床検査フォーラム

【論文】

- 原著
- 輸血・感染制御
- 1. 外山真彦, 廣木輝雄, 大越靖, 小島寛 「適正使用を目的とした症例検討会における臨床検査技師による全輸血症例の妥当性評価」 日本輸血細胞治療学会誌 第 67 巻 第 1 号
- 病理・遺伝子
- 1. 小井戸綾子、他 「臨床検査技師による検査結果の紹介 当院における DNA ミスマッチ修復蛋白免疫組織化学染色 (MMR-IHC) の実際」 全国自治体病院協議会雑誌 2020 年第 59 巻第 4 号 647-652 2.
- 2. 小井戸綾子、他 「細胞診にて推定し得た子宮体部原発小細胞神経内分泌細胞癌の 1 例」 茨城県立病院医学雑誌 2020 年 第 37 巻第 1 号 31-36